

こ ぎ こ 小 木 の 子



富士第二小学校
学校だより
令和5年6月26日

体育学習発表会

5月31日は、体育学習発表会でした。雨が心配される中、一人一人が自分の力を精一杯発揮して、がんばる姿が素晴らしかったです。お互いの演技を応援したり、拍手を送ったり、転ってしまった人を心配して励ましたりして、たたえ合う姿が素晴らしかったです。まさに、富士第二小の大きな目標「夢中になって磨き合う」と、今年の合言葉「あたたかい言葉をかけ合おう」が、行動に移されていた姿でした。

雨が少し降ったり、やんだり、こういう日は、わくわくした気持ちよりも、どんよりした気持ちが勝ってしまうことが多いです。でも、富士第二小の子どもたちは、違いました。心から褒めたいです。終わった後、二小向上委員会の皆さんが、放送で、今日の演技の良いところを伝えてくれました。自分から、「全校のみんなが頑張ったことを伝えたい。」と考え、実行したこと、これも素晴らしいと思いました。

1・2年生は、どの演技も、キラキラ輝いていました。大玉ころがしでは、クラスの力を合わせて、一生懸命に自分より大きな球を転がしました。玉入れは、1・2・3組全部のクラスが、1回目より2回目の方が入った数が多く、びっくりしました。体力がつかまりました。ダンスでは、「楽しく、かっこよく踊ります。」と言って始めました。一人一人がかっこよくて、笑顔いっぱいに踊れました。

3・4年生は、たたえ合う姿が素晴らしかったです。3年生のダービー、4年生の台風の目では、同じチームの仲間と力を合わせ、スムーズにバトンタッチできました。最後まで勝負をあきらめない姿も、素晴らしかったです。ダンスでは、放送のハプニングが2回もあって、ドキドキしましたが、歌詞がなくても、曲が効きにくくても、リズムをとって踊っていた姿にびっくりしました。最後まで、体を大きく動かして、すてきでした。

5・6年生の徒競走、見事な走りでした。自分の力を出し切った力強い走りに、見とれてしまいました。旗を使ったダンスは、全校のみんなで見、本当に良かったです。真剣に、楽しそうに見ていた4年生が「来年やるのかなあ。」と言っていました。下級生があこがれるダンスをつくった5・6年生、さすがでした。

帰りがけに、見に来てくださった方が、「楽しませてもらいました。ありがとうございました。」と言ってお帰りになりました。応援に来ていた南保育園の年長さんは、「すごい。かっこよかった。」と言っていました。ふたば幼稚園の園長先生は、「こんなに立派になって、うれしいです。」と話してくださいました。

今年は、子ども一人一人の輝く時間を、大勢の保護者の皆様や先生方と一緒に応援することができました。また、周りの人たちがうれしい気持ちになる演技ができた子供の姿を、とてもうれしく思いました。これは、たくさんの応援をしてくださった方がいたから、いつもよりもっと大きな力が出せたのだと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、雨が心配される中、たくさんの応援や励ましの言葉をいただき、子どもたちは、精一杯自分の力を発揮し、発表会に臨むことができました。心よりお礼申し上げます。

今日の体育学習発表会も含め、これまでに第一ステージでつくってきた自分たちの学びを、さらに伸ばしていく第二ステージになるように、富士第二小学校全職員で応援していきたいと思っております。今後も、ご理解、ご協力をお願いいたします。